



動労千葉

国鉄千葉動力車労働組合

〒260-0017 千葉市中央区要町2番8号 (DC会館)
電話 (鉄電) 千葉2935・2939番
(公) 043(222)7207番
FAX 043(224)7197番

2000.10.20 No. 5211

4党合意は断じて認めない 11・5集会に5000人を

〇四七名の声を聞け!

10月28・29日、国労の定期全国大会が開催される。国労本部は、先に実施された「一票投票」の結果に基づいた運動方針を提起するとしている。

「一票投票」は、賛成が55%という結果であった。だが、首を切られた当事者である〇四七名の意志を無視してその運命をかつてに決めるようなやり方はいかなる意味でも許されるものではない。

国労闘争団の仲間たちは、4党合意の撤回―一票投票の中止を強く求め、抗議の声をあげつづけた。国労内からは、4党合意の取り消しを求める労働委員会への申し立てが行われ、闘争団を先頭に、一票投票差し止め訴訟まで起こされる状況のなかで、国労本部執行部はまたもそうした声を一切無視し、「総辞職する」という8・26統開大会前日の確約すら反古にして一票投票を強行したのだ。

一票投票は無効だ!

改めて言うが、〇四七名を切り捨て、国労を潰すことを目的とした敵の攻撃を組合員の投票にかけること自体が労働組合としての自殺行為に他ならない。だがその投票自体、到底公正に行われたとは言えないものだ。「一票投票」に向けた討議資料と

してだされた「国鉄新聞」でも、〇四七名の多くが強く反対し、抗議していることやその主張等々は何ひとつ示されず、本部側の主張のみが延々と書かれているだけのものではなかった。しかも投票は、「4党合意の是非を問う」と言いながら、「本部原案の是非を問う」にすり変えられ、何の理由づけもなく「4党合意は14年間の闘いの到達地平だ」などというスローガンが繰り返され、これにXをつけることはあ

たかも国労の団結を崩す行為かのように、巧妙に操作された。そればかりではない。賛成派は、「4党合意を受け入れれば、ひとり三千万円の和解金が得る」などという根も葉もないデマ宣伝を行ってオルグしているのだ。地方によつては、投票の背面監視が行われたり、会社が賛成派をバックアップするようなことまで起きてきているという。どのよう

な意味においても、一票投票は無効である。

全く違う道を選んだ確信犯

こうしたことを含め、この間の国労本部やチャレンジグループ、革同多数派の対応は、「4党合意」の大会決定をゴリ押しすることだけを自己目的化していると考えざるを得ないものである。〇四七名の不当解雇を撤回するためにいま何をなすべきか、国労の団結を守り強化するためには何をなすべきで、何を

前提そのものが忘れられてしまっている状態だ。一体これは何のなか。4党合意の推進者たちは、自らの節を曲げ、敵に魂を売りわたして階級的労働運動の道とは根本的に違う道を進むことを選んだ確信犯だと考えるしかない。

4党合意粉砕闘争を貫徹しよう

闘いの道にけわしい壁がたちはだかったとき、戦列の内部からさまざまな動揺や意識的な屈服が生じるという問題は、労働運動にとつて避けて通ることのできない問題だ。

だが、この数か月間の激闘は、国労闘争団をはじめ、国鉄労働者を大きく飛躍させた。困難をのりこえる力はこの渦中で確実に生みだされている。闘いはこれからだ。どのような困難があろうとも、4党合意粉砕の闘いを最後まで貫徹し、そのつばのなかから、労働者し資本は非和解敵な関係にあるという労働運動の原則にふまえた確固とした闘いの路線・方針を再確立しなければならぬ。

JR総連九州労が革マルの内部分立によつて瓦解し、実質的に消滅するなど、JRとJR総連・革マルの結託体制は最後の崩壊過程に入っている。最後の牙城東日本でも、東労組の組織実態はガタガタで、革マルによる強権支配への怒りの声、全面的な外注化攻撃への怒りの声が内部から噴出し、收拾のつか

ない状態だ。JR内での力関係を逆転させていく決定的なチャンスが到来している。われわれも〇四七名の一員としてその最先頭で闘いぬく決意である。

11・5集会へ

11・5全国労働者総決起集会は、こうした国鉄闘争の最大の正念場の渦中で開催される。われわれは、いかにして全国の仲間たちの怒りの声を糾合し、政府を窮地に立たせるような闘いが展開できるのか、という課題への挑戦をぬきに国鉄闘争の勝利はあり得ない。われわれは、11・5集会を、4党合意を粉砕する決定的な力とするために、何としても五〇〇〇名の結集を実現しなければならぬ。

集会には、この間4党合意に反対し、ともに起ちあがってくれた全国の多くの労組から賛同が寄せられている。多くの仲間たちが、〇四七名闘争の重大局面にあたって、国鉄闘争を自らの闘いとして支援し、ともに起ちあがろうとしているのだ。闘う労働組合の全国ネットワークをつくりあげるために全力で11・5集会に結集しよう。

11月5日(日) 正午
日比谷野外音楽堂
《指定列車》
千葉駅8番線
10:46発快速